平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場会社名　株式会社 アイネス　　上場取引所　東
コード番号　9742　URL　http://www.ines.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 林　義裕
問合せ先責任者 (役職名) 総務本部社長室長　(氏名) 小林　明広　TEL 045-912-5500

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	24,497	6.2	1,072	41.8	1,151	35.9	516	593.5
23年3月期第3四半期	23,077	△7.2	756	15.4	847	15.5	74	△86.2

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　632百万円　(273.1%)　23年3月期第3四半期　169百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	12.67	―
23年3月期第3四半期	1.83	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	60,983	47,405	77.6
23年3月期	61,098	47,400	77.4

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　47,303百万円　23年3月期　47,282百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	7.00	―	7.00	14.00
24年3月期	―	8.00	―		
24年3月期(予想)				8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	4.4	2,500	13.3	2,540	10.2	2,100	102.1	51.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	48,000,000 株	23年3月期	48,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	7,255,402 株	23年3月期	7,254,839 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	40,744,927 株	23年3月期3Q	40,741,765 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… P. 3
（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… P. 3
３．四半期連結財務諸表 …… P. 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… P. 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P. 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… P. 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… P. 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… P. 10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 10
４．（参考）個別財務諸表 …… P. 11
（１）（参考）四半期貸借対照表 …… P. 11
（２）（参考）四半期損益計算書 …… P. 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から一部回復の兆しがみられるものの、欧州の財政不安、円高の長期化など、引き続き厳しい状況で推移しております。

情報サービス産業においても、企業のIT投資動向は依然として不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、受注高、売上高の拡大を図るとともに、プロジェクト管理の徹底など収益力向上に取り組んでまいりました。

当第３四半期連結累計期間では、受注高は、新規取引先の獲得や既存取引先の深耕により、全業種分野とも前年同期を上回った結果、前年同期比14.0％増の295億52百万円となりました。売上高は、金融、公共分野が好調に推移した結果、同6.2％増の244億97百万円となりました。

損益面では、売上高の増加等により、営業利益は前年同期比41.8％増の10億72百万円となり、営業利益率は同1.1％ポイント改善の4.4％となりました。経常利益は同35.9％増の11億51百万円となりました。四半期純利益は、経常利益の増加や前年同期に比べ特別損失が減少したこと等により、５億16百万円となりました。

工程別及び業種別の売上高は次のとおりです。

工程別売上高では、前工程のITコンサル・要件定義は、前年同期比35.3％増の１億３百万円となりました。

中工程のシステム開発は、公共分野で自治体向けパッケージ「WebRings（ウェブリングス）※」が引き続き好調に推移したこと、産業、金融分野が増収に転じたこと等により、同4.9％増の101億24百万円となりました。

後工程の運用・システム保守は、運用がグループ会社の減収の影響を受けましたが、公共分野を中心にシステム保守が増加したこと等により、同0.4％増の99億13百万円となりました。

その他サービスは、機器販売の増加等により、同25.5％増の43億55百万円となりました。

業種別売上高では、産業分野は、グループ会社が減収となったため同3.2％減の72億65百万円となりました。金融分野は、大口の機器販売があったため、同11.2％増の91億21百万円となりました。公共分野は、引き続き好調を維持したため、同10.0％増の81億９百万円となりました。

（※）WebRings（ウェブリングス）：当社が独自開発したウェブ型の総合行政システム

【工程別連結売上高】　（単位：百万円）

区分＼期別			前第３四半期連結累計期間		当第３四半期連結累計期間		対前年同期増減率
			金額	構成比	金額	構成比	
前　工　程(ITコンサル・要件定義)			76	0.4%	103	0.4%	35.3%
中　工　程			9,654	41.8%	10,124	41.3%	4.9%
	システム開発	準　委　任	4,455	19.3%	4,595	18.7%	3.1%
		一　括	5,198	22.5%	5,528	22.6%	6.4%
後　工　程			9,876	42.8%	9,913	40.5%	0.4%
	運　用		7,394	32.0%	7,275	29.7%	△1.6%
	シ　ス　テ　ム　保　守		2,482	10.8%	2,638	10.8%	6.3%
そ　の　他　サ　ー　ビ　ス			3,470	15.0%	4,355	17.8%	25.5%
合　計			23,077	100.0%	24,497	100.0%	6.2%

【業種別連結売上高】　（単位：百万円）

区分＼期別	前第３四半期連結累計期間		当第３四半期連結累計期間		対前年同期増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
産業	7,503	32.5%	7,265	29.7%	△3.2%
金融	8,204	35.6%	9,121	37.2%	11.2%
公共	7,369	31.9%	8,109	33.1%	10.0%
合計	23,077	100.0%	24,497	100.0%	6.2%

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は609億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億15百万円減少いたしました。

流動資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少いたしましたが、預け金や仕掛品の増加等により、４億25百万円増加し、322億66百万円となりました。固定資産は、投資有価証券の減損等により、５億40百万円減少し、287億16百万円となりました。

流動負債は、主に賞与引当金の減少等により、３億77百万円減少し、52億58百万円となりました。固定負債は、主に退職給付引当金の増加により、２億57百万円増加し、83億19百万円となりました。

純資産は、４百万円増加し、474億５百万円となりました。

（連結キャッシュ・フローの概況）

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は211億29百万円となり、前連結会計年度末に比べて７億74百万円増加いたしました。

営業活動により得られた資金は、主に売掛金回収に伴う売上債権の減少等により30億８百万円（前年同期比７億42百万円増）となりました。

投資活動により使用した資金は、主に有形固定資産の取得による支出等により16億14百万円（同３億44百万円増）となりました。

財務活動により使用した資金は、配当金の支払い等により６億20百万円（同68百万円増）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想については、平成23年10月26日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更ありません。

当年度につきましては、１株当たり8円の中間配当を実施いたしました。また、期末配当１株当たり8円を含めた年間配当１株当たり16円の予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,087	7,319
受取手形及び売掛金	8,589	6,437
有価証券	151	151
仕掛品	1,006	2,608
原材料及び貯蔵品	69	70
前払費用	276	203
繰延税金資産	870	870
預け金	5,712	14,454
その他	102	169
貸倒引当金	△25	△18
流動資産合計	31,841	32,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,390	17,624
減価償却累計額	△8,359	△8,617
建物及び構築物（純額）	9,030	9,007
工具、器具及び備品	4,131	4,567
減価償却累計額	△3,058	△3,347
工具、器具及び備品（純額）	1,072	1,219
土地	11,101	11,179
有形固定資産合計	21,204	21,405
無形固定資産		
ソフトウエア	2,846	2,517
その他	38	37
無形固定資産合計	2,885	2,555
投資その他の資産		
投資有価証券	1,041	758
長期前払費用	287	249
繰延税金資産	3,242	3,159
その他	600	587
貸倒引当金	△3	△0
投資その他の資産合計	5,167	4,755
固定資産合計	29,257	28,716
資産合計	61,098	60,983

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,698	1,596
未払費用	1,140	940
未払法人税等	155	184
未払消費税等	180	77
前受金	209	449
賞与引当金	1,157	485
役員賞与引当金	49	43
受注損失引当金	356	470
その他	688	1,010
流動負債合計	5,636	5,258
固定負債		
退職給付引当金	7,583	7,787
役員退職慰労引当金	108	156
資産除去債務	56	55
その他	313	319
固定負債合計	8,061	8,319
負債合計	13,698	13,577
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,457	31,457
資本剰余金	17,548	17,548
利益剰余金	3,724	3,629
自己株式	△5,431	△5,431
株主資本合計	47,299	47,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	99
その他の包括利益累計額合計	△16	99
新株予約権	89	73
少数株主持分	29	28
純資産合計	47,400	47,405
負債純資産合計	61,098	60,983

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	23,077	24,497
売上原価	18,514	19,607
売上総利益	4,563	4,889
販売費及び一般管理費	3,806	3,817
営業利益	756	1,072
営業外収益		
受取利息	42	33
受取配当金	12	15
不動産賃貸料	26	26
保険配当金	26	－
その他	13	35
営業外収益合計	121	111
営業外費用		
支払利息	2	2
不動産賃貸費用	24	25
その他	3	4
営業外費用合計	30	32
経常利益	847	1,151
特別利益		
投資有価証券売却益	214	－
退職給付制度改定益	－	34
受取和解金	－	65
新株予約権戻入益	－	15
その他	0	3
特別利益合計	214	119
特別損失		
固定資産除却損	6	20
投資有価証券評価損	70	501
事務所撤去費用	1	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21	－
特別退職金	784	－
災害による損失	－	1
その他	0	8
特別損失合計	885	531
税金等調整前四半期純利益	176	738
法人税等	102	222
少数株主損益調整前四半期純利益	74	516
少数株主利益又は少数株主損失（△）	0	△0
四半期純利益	74	516

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	74	516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	116
その他の包括利益合計	95	116
四半期包括利益	169	632
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	169	632
少数株主に係る四半期包括利益	0	△0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	176	738
減価償却費	1,935	1,666
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	21	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	△734	△671
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△12	△5
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△65	113
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△530	241
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9	48
受取利息及び受取配当金	△54	△49
支払利息	2	2
投資有価証券売却損益（△は益）	△214	－
固定資産除却損	6	20
投資有価証券評価損益（△は益）	70	501
特別退職金	784	－
退職給付制度改定益	－	△34
災害損失	－	1
受取和解金	－	△65
新株予約権戻入益	－	△15
売上債権の増減額（△は増加）	3,618	2,391
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,581	△1,601
その他の資産の増減額（△は増加）	△67	△83
仕入債務の増減額（△は減少）	△221	△95
その他の負債の増減額（△は減少）	310	73
その他	△334	△34
小計	3,119	3,142
利息及び配当金の受取額	54	49
利息の支払額	△2	△2
法人税等の還付額	30	20
法人税等の支払額	△221	△145
特別退職金の支払額	△714	△47
災害損失の支払額	－	△32
和解金の受取額	－	23
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,266	3,008

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額（△は増加）	△0	△0
預け金の預入による支出	△650	△750
預け金の払戻による収入	600	550
有形固定資産の取得による支出	△256	△802
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△1,051	△479
長期前払費用の取得による支出	△97	△56
投資有価証券の取得による支出	△94	△49
投資有価証券の売却による収入	233	15
関係会社株式の取得による支出	△3	－
関係会社出資金の払込による支出	－	△13
子会社の自己株式の取得による支出	△32	－
会員権の取得による支出	－	△17
会員権の売却による収入	－	3
短期貸付金の純増減額（△は増加）	33	△3
その他	50	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,269	△1,614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
少数株主への清算分配金の支払額	△14	－
リース債務の返済による支出	△38	△43
ストックオプションの行使による収入	2	－
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	－
配当金の支払額	△499	△576
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△551	△620
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	445	774
現金及び現金同等物の期首残高	20,016	20,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,461	21,129

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

剰余金の配当

当社は、前期期末配当に関し、平成23年６月24日開催の定時株主総会において、次のとおり決議いたしました。

（イ）株式の種類・・・・・・・・普通株式
（ロ）配当金の総額・・・・・・・285百万円
（ハ）１株当たりの配当額・・・・７円
（ニ）基準日・・・・・・・・・・平成23年３月31日
（ホ）効力発生日・・・・・・・・平成23年６月27日
（ヘ）配当の原資・・・・・・・・利益剰余金

当社は、当期中間配当に関し、平成23年10月26日開催の取締役会において、次のとおり決議いたしました。

（イ）株式の種類・・・・・・・・普通株式
（ロ）配当金の総額・・・・・・・325百万円
（ハ）１株当たりの配当額・・・・８円
（ニ）基準日・・・・・・・・・・平成23年９月30日
（ホ）効力発生日・・・・・・・・平成23年12月５日
（ヘ）配当の原資・・・・・・・・利益剰余金

４．（参考）個別財務諸表

（１）（参考）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,773	6,219
受取手形	1	－
売掛金	7,912	6,052
有価証券	151	151
仕掛品	933	2,510
原材料及び貯蔵品	69	70
預け金	5,000	13,300
その他	1,162	1,138
貸倒引当金	△24	△18
流動資産合計	28,978	29,424
固定資産		
有形固定資産	19,808	20,035
無形固定資産	2,784	2,464
投資その他の資産	6,915	6,522
固定資産合計	29,508	29,022
資産合計	58,486	58,446
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,683	1,608
未払法人税等	81	141
その他	3,361	3,070
流動負債合計	5,125	4,820
固定負債		
退職給付引当金	7,077	7,305
その他	300	344
固定負債合計	7,377	7,650
負債合計	12,503	12,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,457	31,457
資本剰余金	17,548	17,548
利益剰余金	2,335	2,227
自己株式	△5,431	△5,431
株主資本合計	45,910	45,802
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△16	99
評価・換算差額等合計	△16	99
新株予約権	89	73
純資産合計	45,983	45,975
負債純資産合計	58,486	58,446

（注）この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

（２）（参考）四半期損益計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	20,081	21,957
売上原価	16,157	17,640
売上総利益	3,923	4,316
販売費及び一般管理費	3,362	3,371
営業利益	561	944
営業外収益	273	241
営業外費用	114	116
経常利益	720	1,070
特別利益	237	84
特別損失	872	529
税引前四半期純利益	84	625
法人税等	19	123
四半期純利益	65	502

（注）この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。